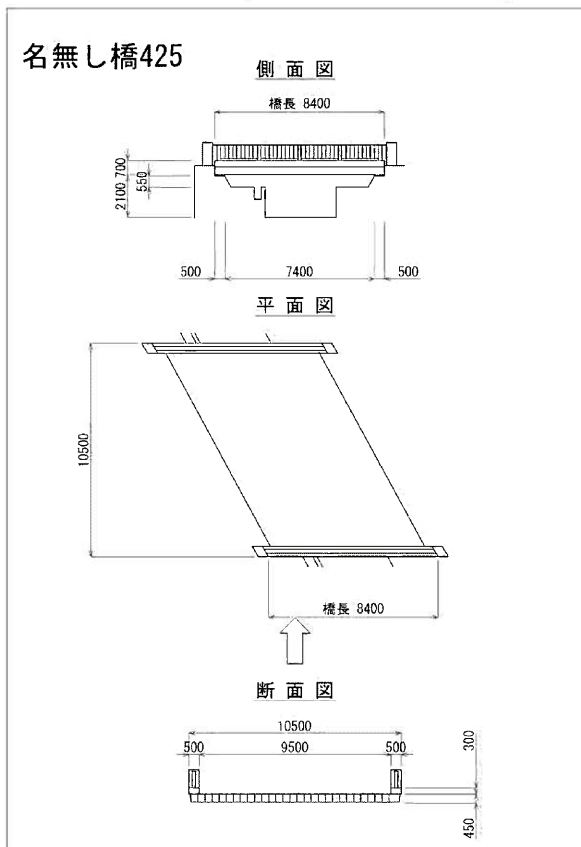
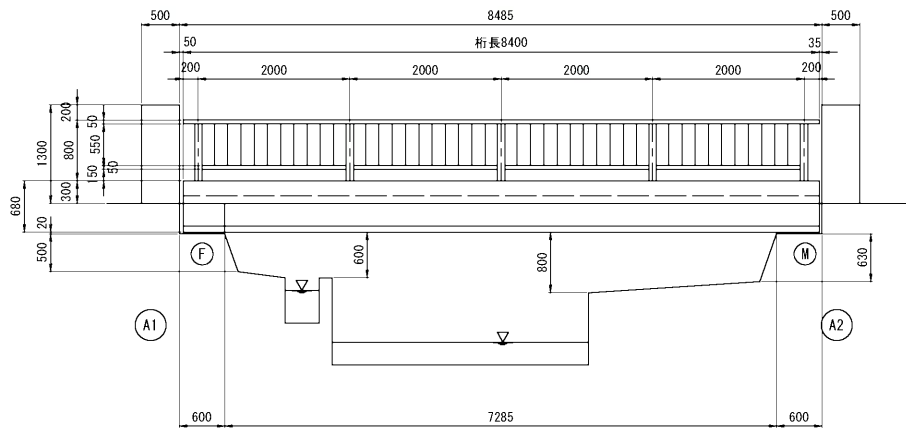


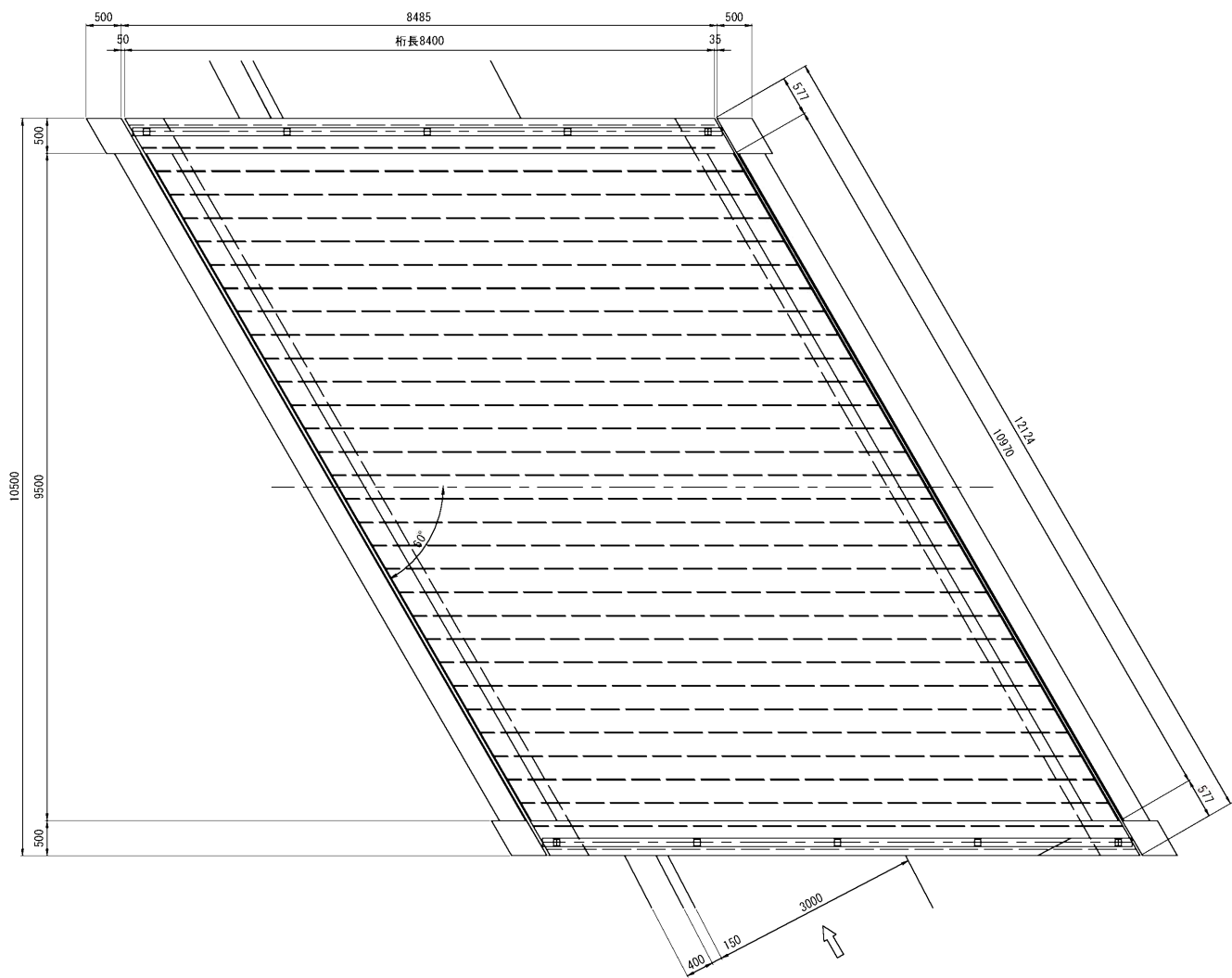
新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事 位置図



側面図

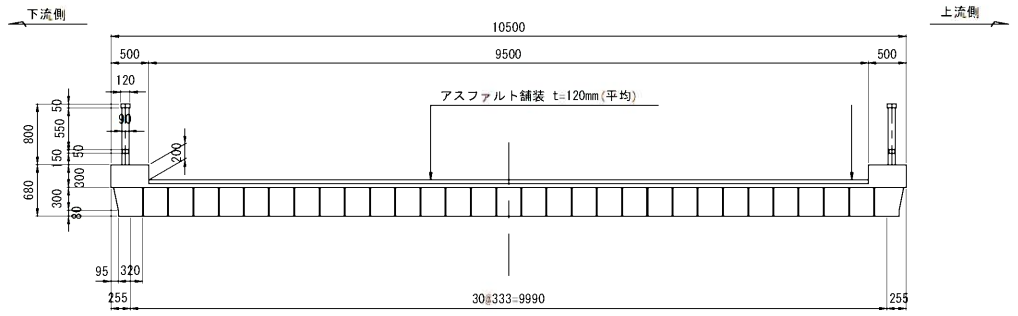


平面図

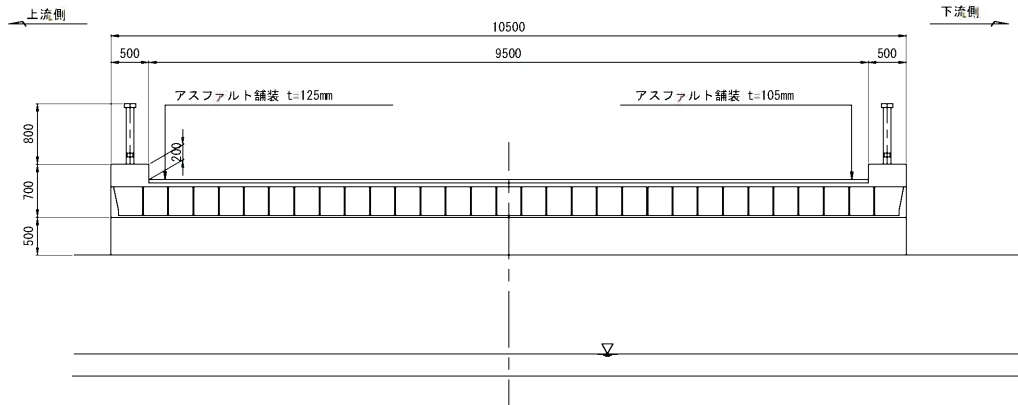


断面図

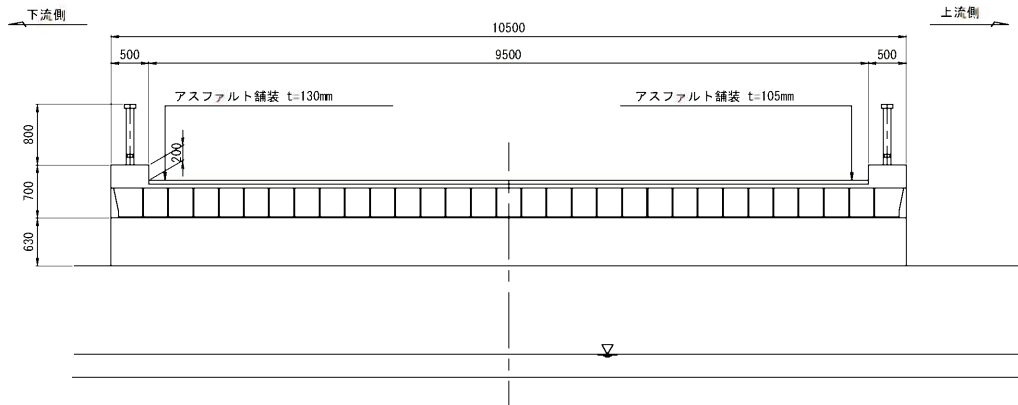
標準断面



A1橋台部



A2橋台部

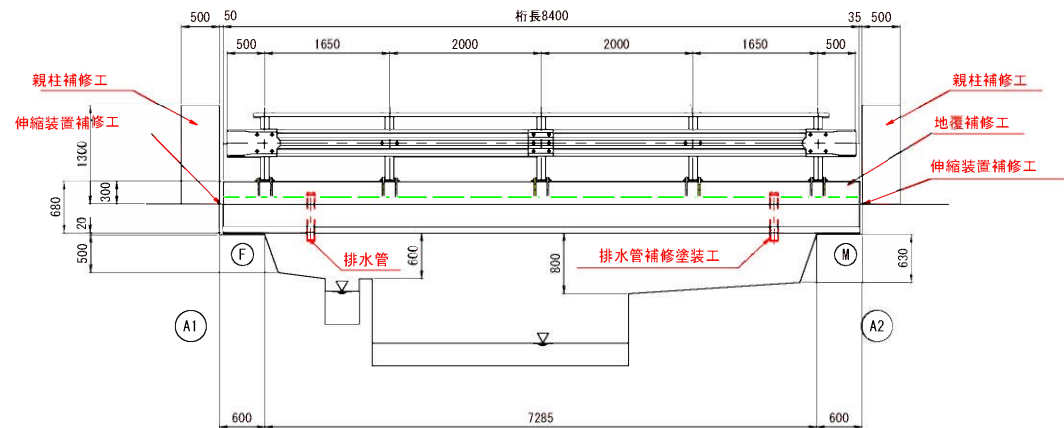


令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425) 橋梁補修工事	
名無し橋425 橋梁一般図	葉中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

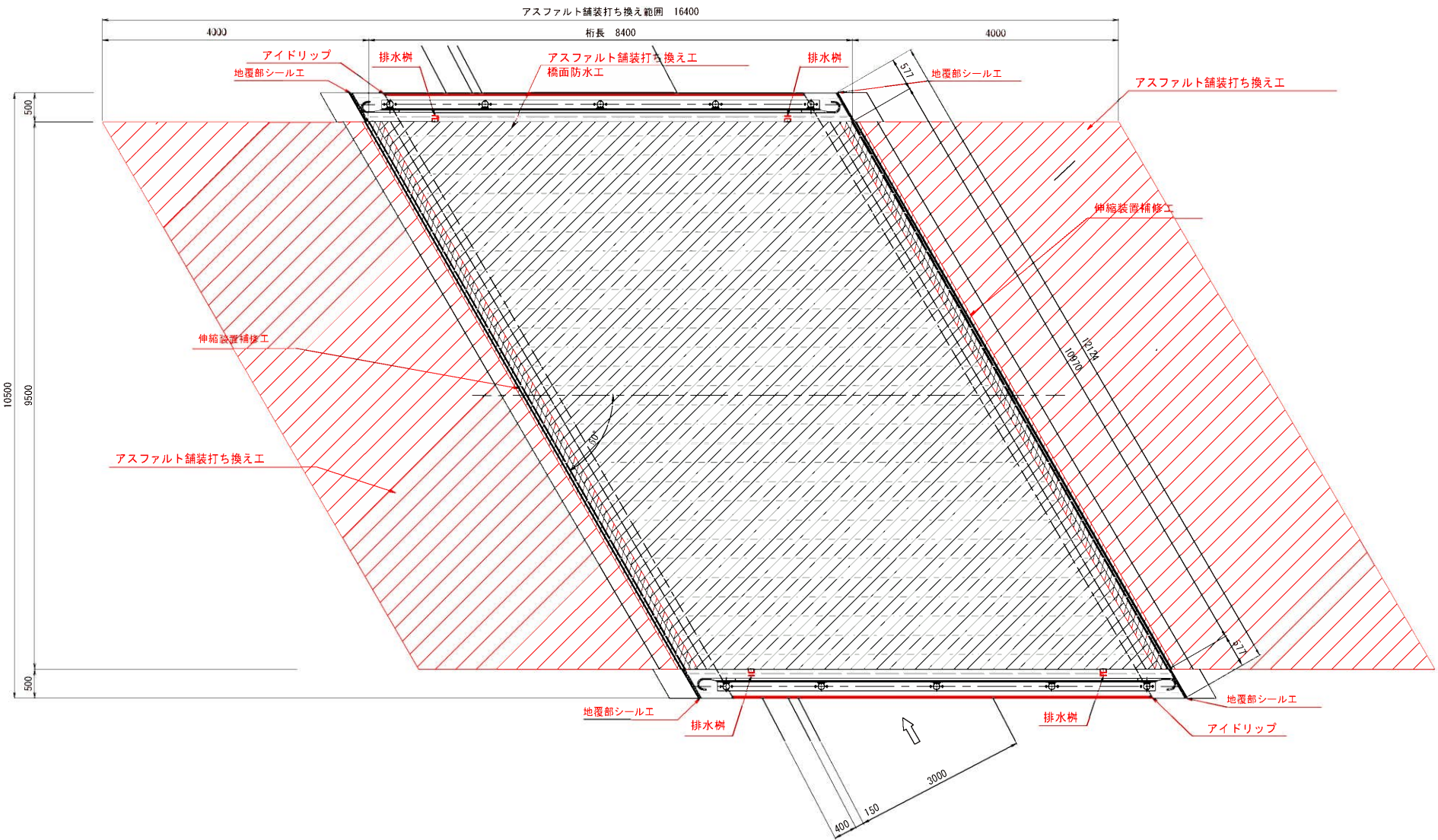
名無し橋425 補修一般図

S=1/50

側面図

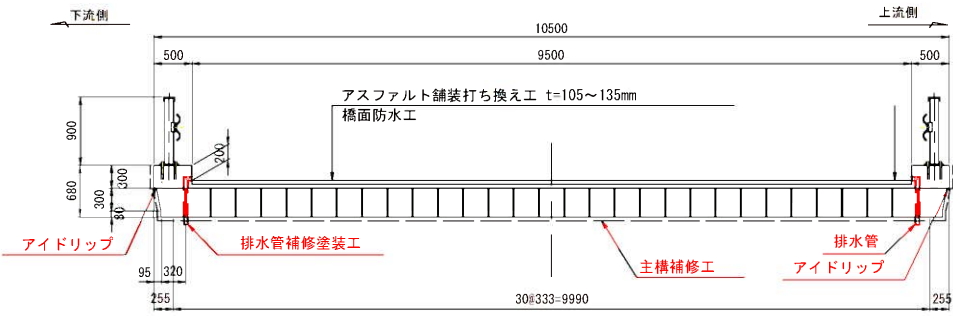


平面図

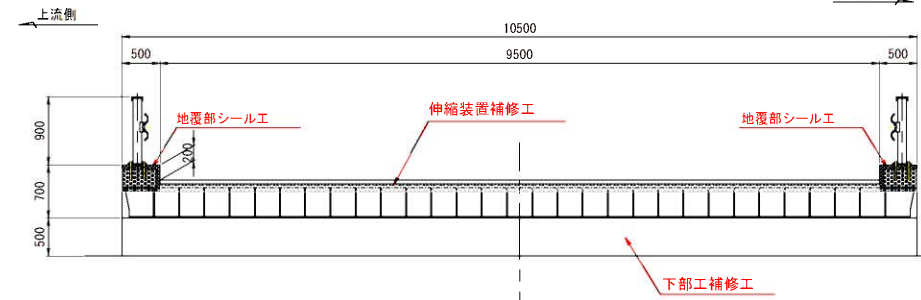


断面図

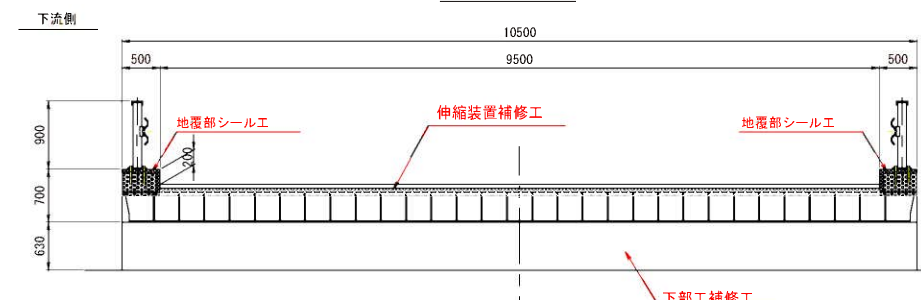
標準断面



A1橋台部



A2橋台部



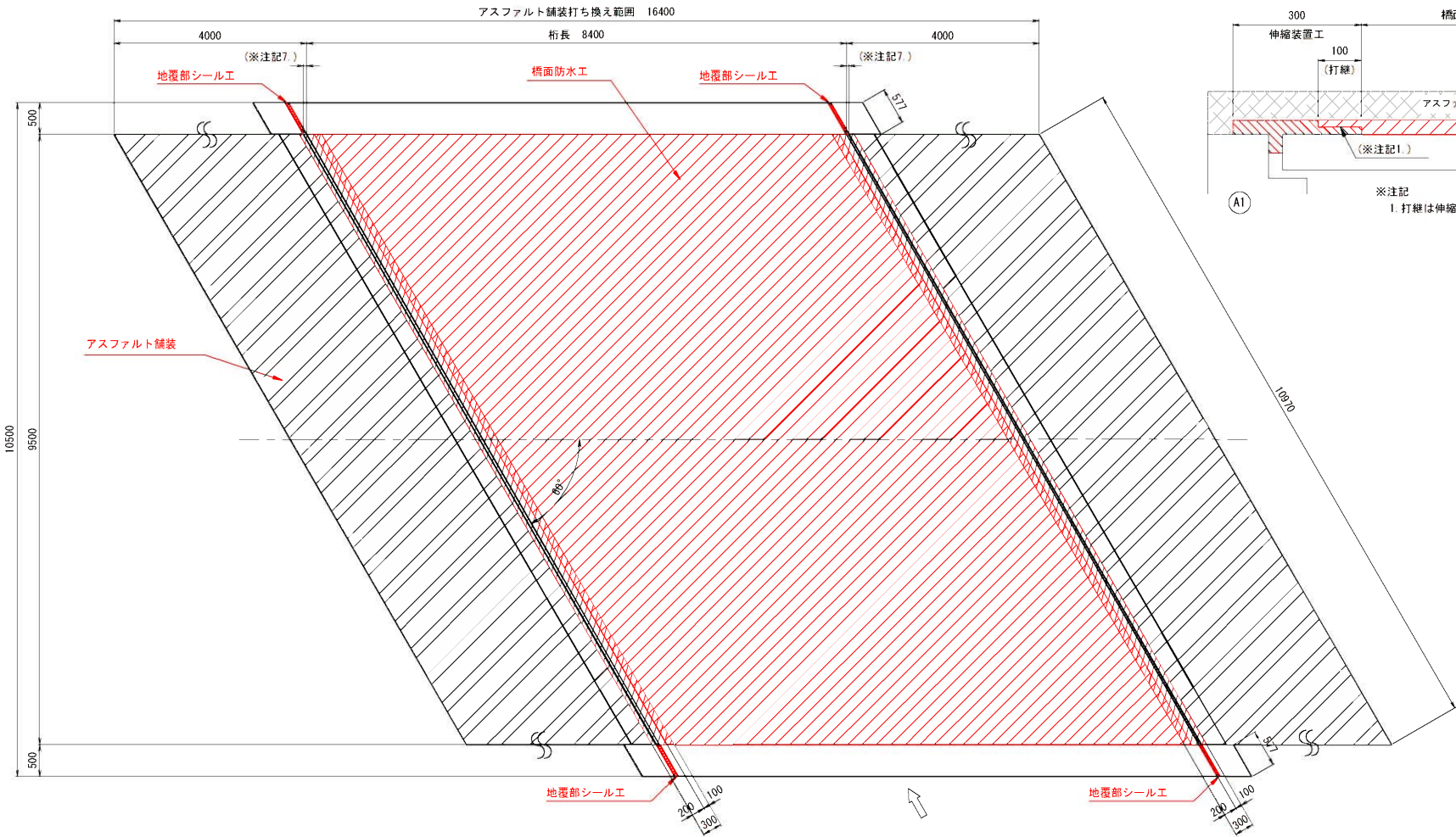
令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事	
名無し橋425 補修一般図	葉中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

名無し橋425 橋面補修工図

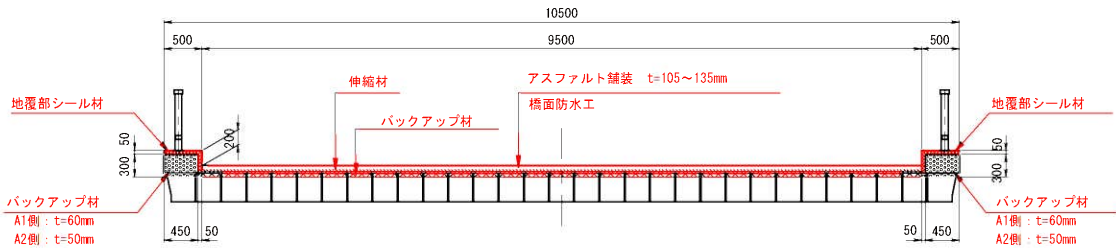
S = 1 / 50

伸縮装置及び床版防水の一体化工法

平面図

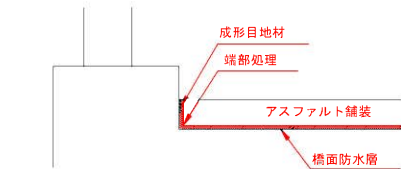


断面図



記号	名称	計算式	単位	数量
	伸縮装置工	10.97+10.97	m	21.94
	橋面防水工	(8.4-0.1×2)×9.5	m ²	77.90
	アスファルト舗装	(8.4+4.0×2)×9.5	m ²	155.80
	地覆部シール工	(0.10+0.20+0.577)×4	m	3.51

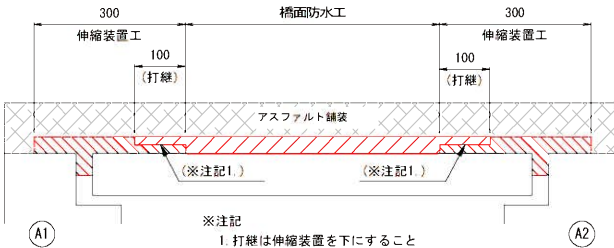
防水層端部処理



※注記
橋面防水層の端部処理は別途排水計画に基づき設計した排水資材を選定しその配置を定めること。

伸縮装置及び床版防水の一体化工法詳細図

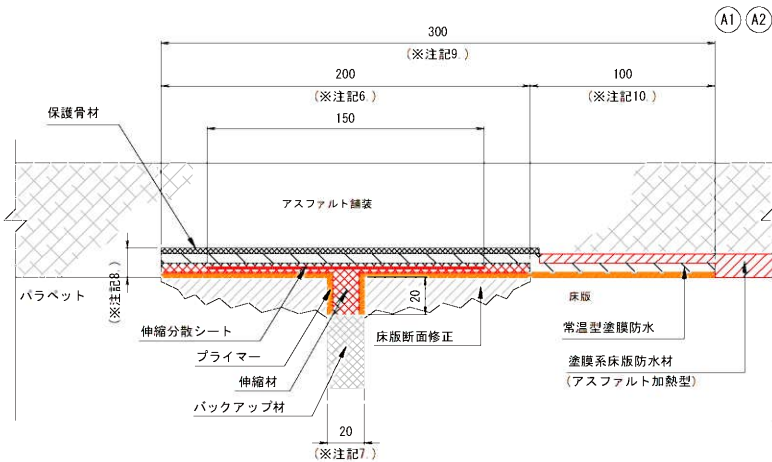
一体化構造図（側面図）



一体化構造図詳細

記号	名称	※ 注 記 ※
	伸縮装置工	伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。 伸縮装置工の範囲 (W=300) は常温型塗膜防水材を使用すること
	橋面防水工	橋面防水には、塗膜系床版防水材 (アスファルト加熱型) を使用すること

伸縮装置工断面図



※注記

- 伸縮装置工の数量は、調査結果を元に算出している。施工に際しては現場状況に合わせて適宜変更のこと
- 伸縮性及び止水性を有する処理を目的とするため、伸縮性を確認できる材料を選定すること
下記に参考仕様を示す
- 伸縮剤は、現場条件への対応性が良好なことから、ウレタン系ゴムアスファルト乳剤を選定している
- 伸縮剤との一体化のため、常温型塗膜防水の材料にはウレタン系ゴムアスファルト乳剤を必ず使用すること
- 床版断面修正の適用範囲はw200、t=30mmまでとする
- 設置面 (W=200) の遊間両端のレベル差は0に不陸修正すること
- 既設遊間幅が適用範囲外の場合は、適用範囲まで遊間幅を調整すること ※適用範囲：20mm-10、+4mm
- 断面図の厚み (t) は現認性を優先し、正確な数値 (t) を表さないことに注意すること
- W=300に使用する防水材は、常温型塗膜系防水材を指定とする
- 打継は伸縮装置を下にすること、
打継の常温型塗膜防水の上面 (打継面) は保護骨材およびプライマーは塗布しないこと。

橋面防水工詳細図

種 類	適 応
常温型塗膜防水	可 (推奨)
塗膜系床版防水材 (アスファルト加熱型)	採用
シート系防水	不可
塗膜系ゴム溶剤型	不可
塗膜系反応樹脂型	不可

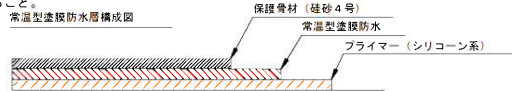
※上記に記載の無い防水材は適用不可。

橋面防水工材料表＜補修＞

名 称	材 質	単 位	数 量	備 考
防水材	当該製品の仕様に従うこと			
プライマー				
保護骨材				

常温型塗膜防水

名 称	材 質	単 位	数 量	備 考
常温型塗膜防水	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	1.50	α25%含む
プライマー	シリコン系化合物	kg	0.18	α20%含む
保護骨材	珪砂 4号	kg	0.77	α10%含む

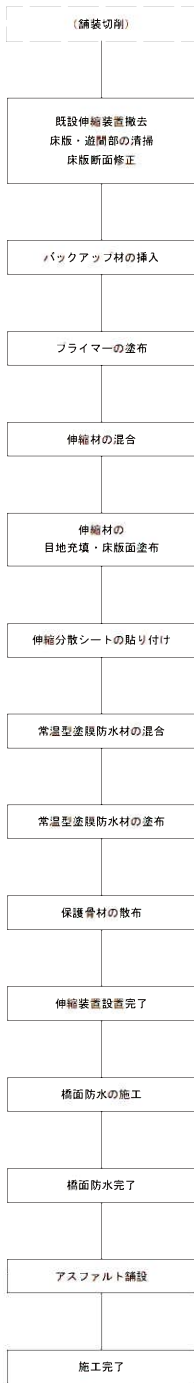


伸縮装置工材料表 ＜補修＞

名 称	材 質	単 位	数 量	備 考
伸縮材	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	1.00	α25%含む
プライマー	シリコン系化合物	kg	0.058	α20%含む
伸縮分散シート	アスファルトメッシュシート	m	1.10	α10%含む
バックアップ材	汎用ウレタンフォーム	m	0.55	α10%含む
常温型塗膜防水	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	0.45	α25%含む
保護骨材	珪砂 4号	kg	0.16	α10%含む

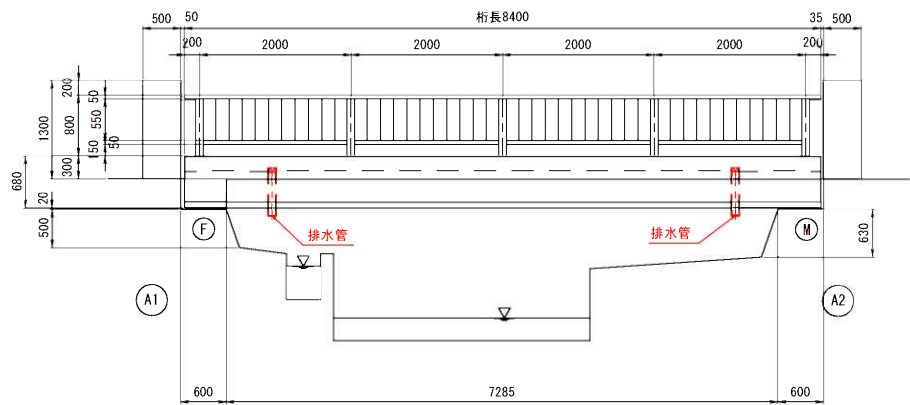
※伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。
※常温型塗膜防水材は伸縮装置と一体化する同系材料。
※バックアップ材は2m／本を適宜切断して4mの施工に使用する。

施工フロー図

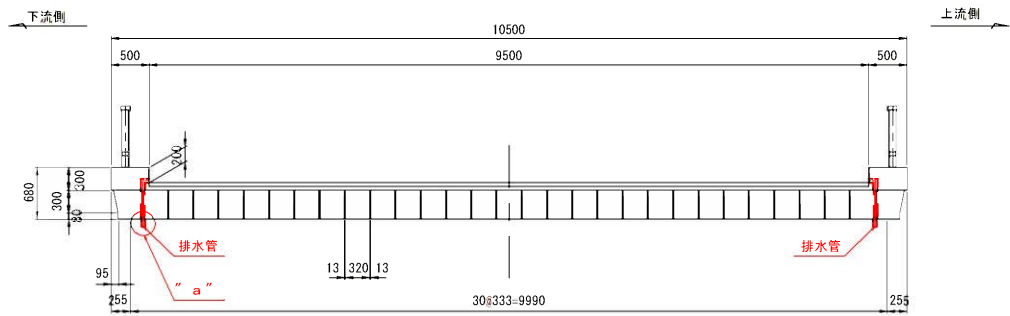


令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線 (名無し橋425) 橋梁補修工事	
名無し橋425 橋面補修工図	業中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

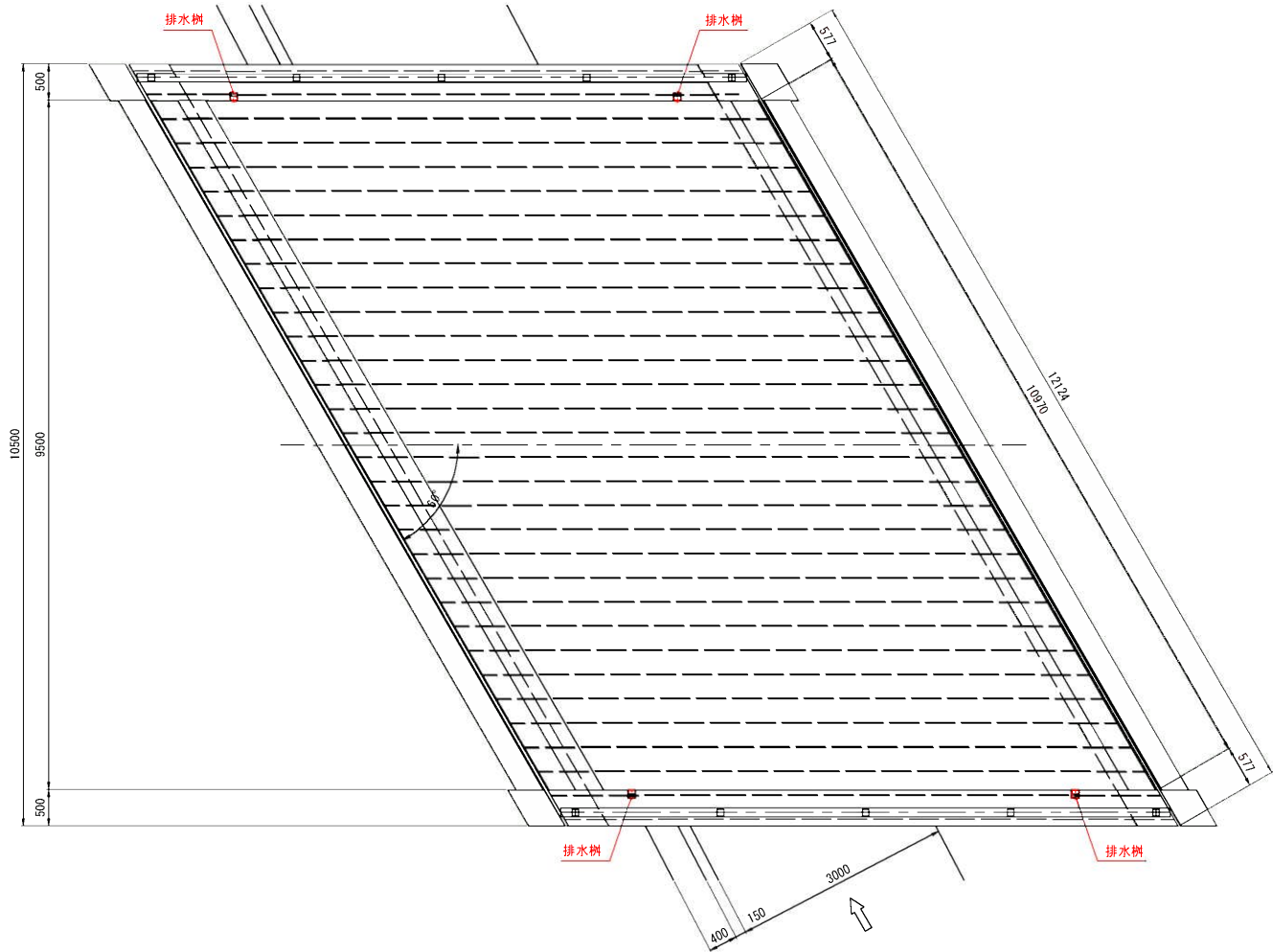
側面図



断面図

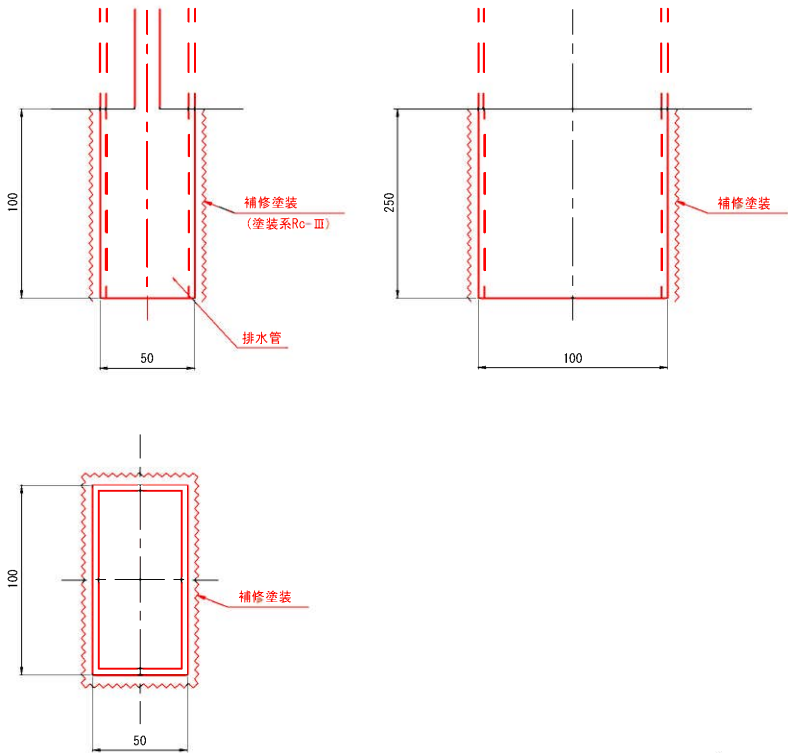


平面図



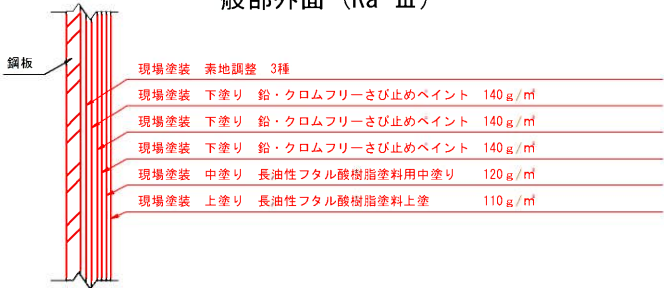
“ a ” 部詳細図

S=1/2

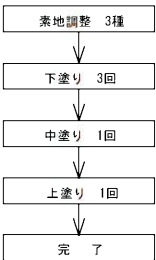


注記)
1 施工に先立ち現場調査を行い精査を行うこと。

一般部外面 (Ra-Ⅲ)



施工手順



令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事	
名無し橋425 排水管補修工図	葉中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

名無し橋425 主構補修工図

S=1/50

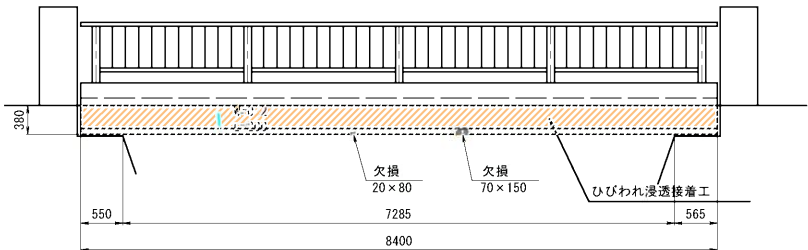
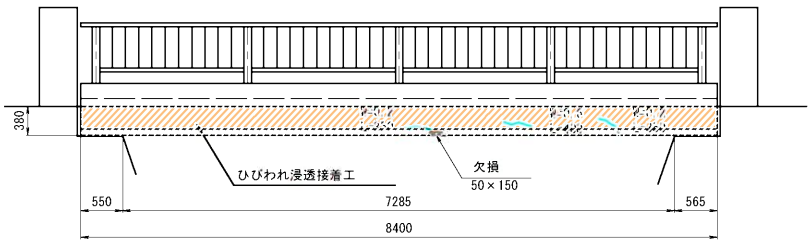
凡 例

損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	
欠 損	
腐 食	
う き	
そ の 他	

床版下面

床版側面（上流側）

床版側面（下流側）



アイドリップ詳細図

S=1:2

工種	種別	単位	数量	備考
ひびわれ浸透接着工	塗布面積	m ²	82.87	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	塗布剤質量	kg	20.72	
ひびわれ充填工	ひびわれ長	m	4.95	パテ状可塑性エポキシ樹脂
	充填材体積	m ³	0.89	
	充填材質量	kg	1.15	
断面修復工	断面修復材体積	m ³	0.001	ポリマーセメントモルタル
	断面修復材質量	kg	2.04	
床版止水工	施工延長	m	16.80	アイドリップ

注）質量はロスを含む数量

ひびわれ延長（桁下）		ひびわれ延長（側面）	
	(m)		(m)
0.2～0.5mm	287.94	0.2～0.8mm	1.30
0.6mm以上	4.95	0.9mm以上	-

ひびわれ浸透接着工

（上面：ひび割れ幅 0.2～0.5mm）
（側面：ひび割れ幅 0.2～0.8mm）

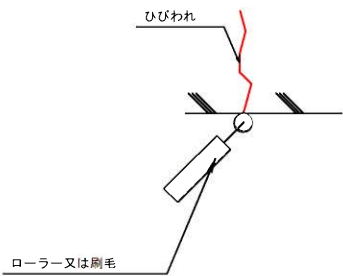
ひび割れ充填工

（上面：ひび割れ幅 0.6mm以上）
（側面：ひび割れ幅 0.9mm以上）

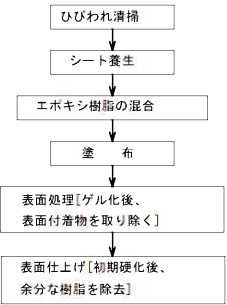
断面修復工法

（左官工法）

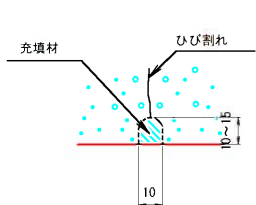
（欠損部）



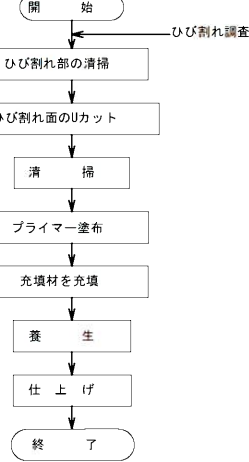
施工手順



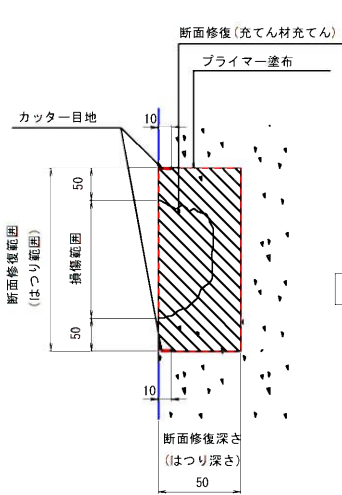
模式断面図



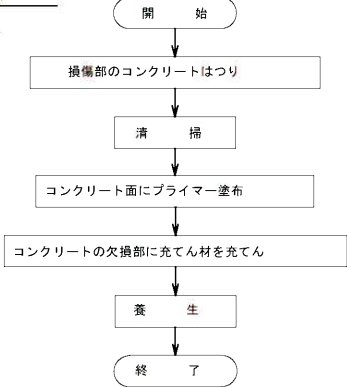
施工手順



断面図



施工手順

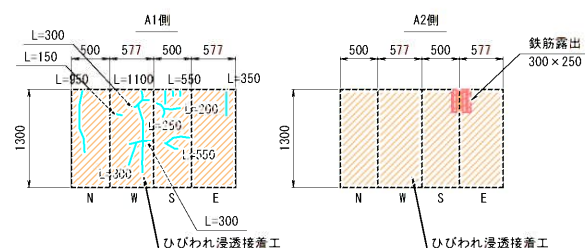


注記
1. 施工に先立ち現場調査を行い精査を行うこと。
2. 幅の記載ないひびわれは、すべて幅0.2mmとする。

令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425) 橋梁補修工事	
名無し橋425 主構補修工図	業中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

$$S=1/50$$

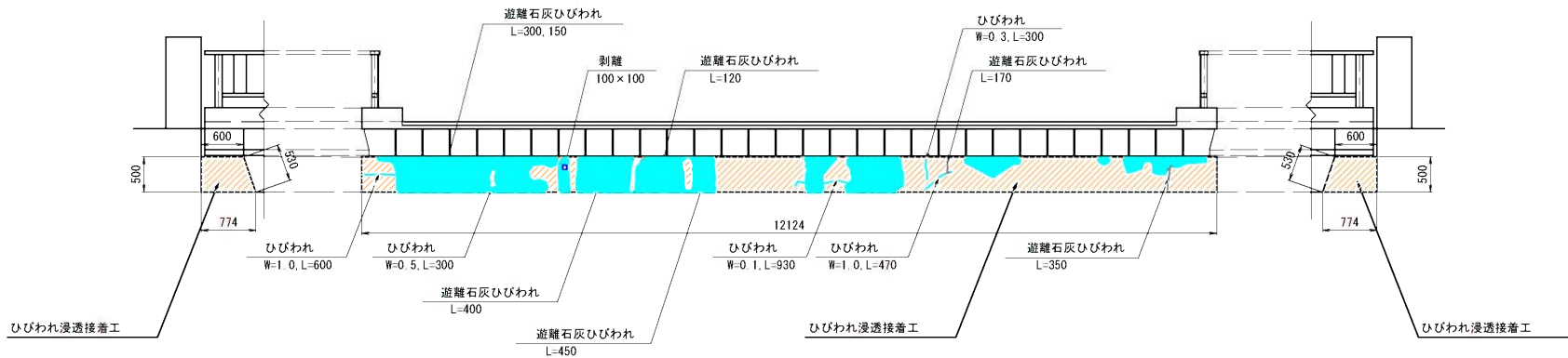
損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剝 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滯水	
欠 損	
腐 食	
う き	
そ の 他	



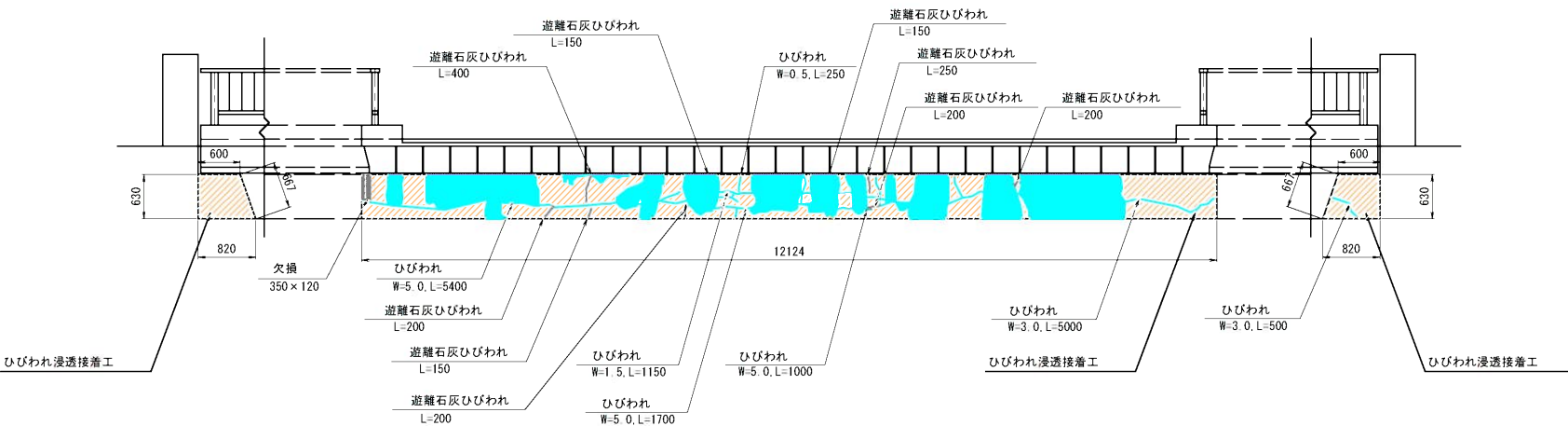
令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425)橋梁修繕工事	
名無し橋425 地覆・親柱修繕工図	葉 中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富山県入善町役場	

凡 例	
損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	
欠 損	
腐 食	
う き	
そ の 他	

橋台（A1側）



橋台（A2側）



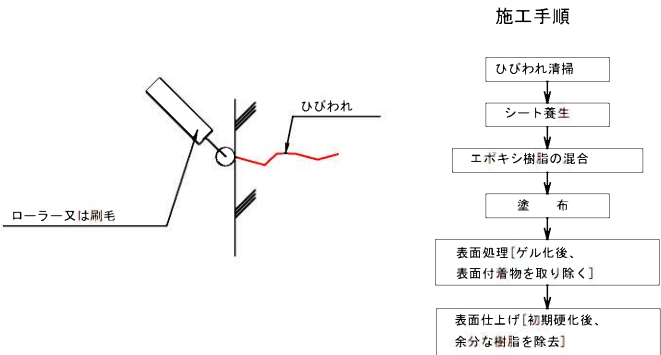
ひびわれ延長（下部工）	(m)		
	A1橋台	A2橋台	合計
0.2～0.8mm	0.60	5.34	5.94
0.9mm以上	1.07	14.75	15.82

工種	種別	単位	数量	備考
ひびわれ浸透接着工	塗布面積	m ²	16.10	塗布型・浸透エポキシ接着剤
	塗布剤質量	kg	4.03	
ひびわれ充填工	ひびわれ延長	m	15.82	ポリマーセメントモルタル
	充填材体積	m ³	2.844	
	充填材質量	kg	3.70	
断面修復工	断面修復材体積	m ³	0.003	ポリマーセメントモルタル
	断面修復材質量	kg	5.37	

注) 質量はロスを含む数量

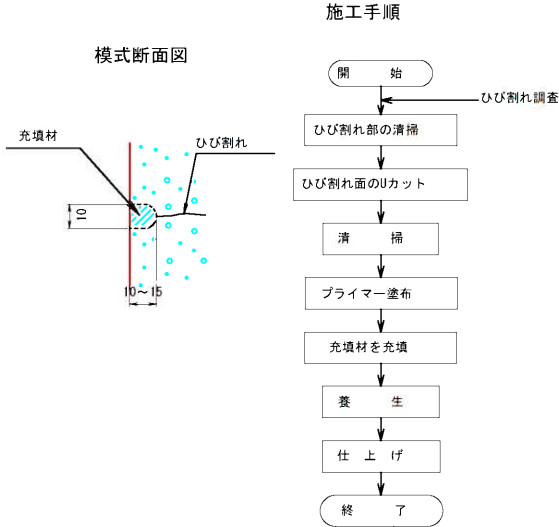
ひびわれ浸透接着工法

(ひび割れ幅 0.2～0.8mm)



ひび割れ充填工

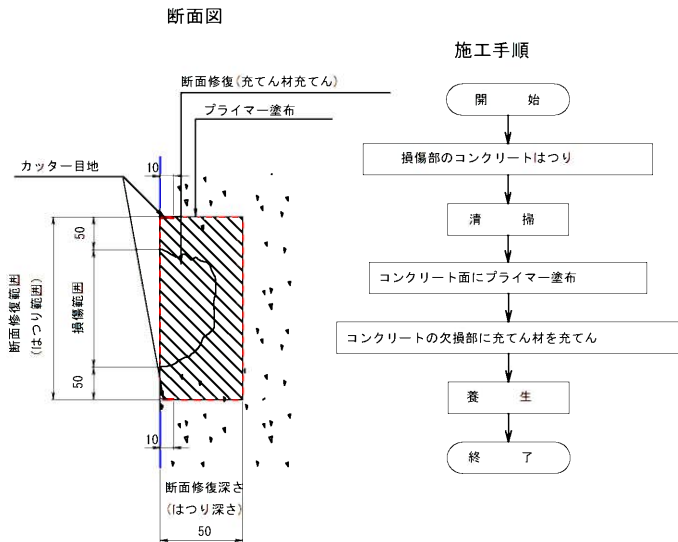
(ひび割れ幅 1.0mm以上)



断面修復工法

(左官工法)

(欠損部)



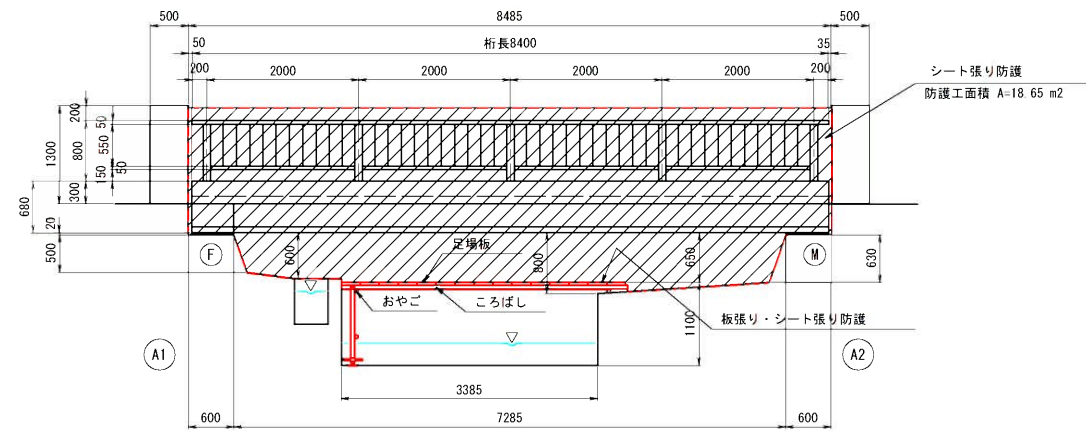
注記
1. 施工に先立ち現場調査を行い精査を行うこと。
2. 幅の記載ないひびわれは、すべて幅0.2mmとする。

令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事	
名無し橋425 下部工補修工図	業中
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

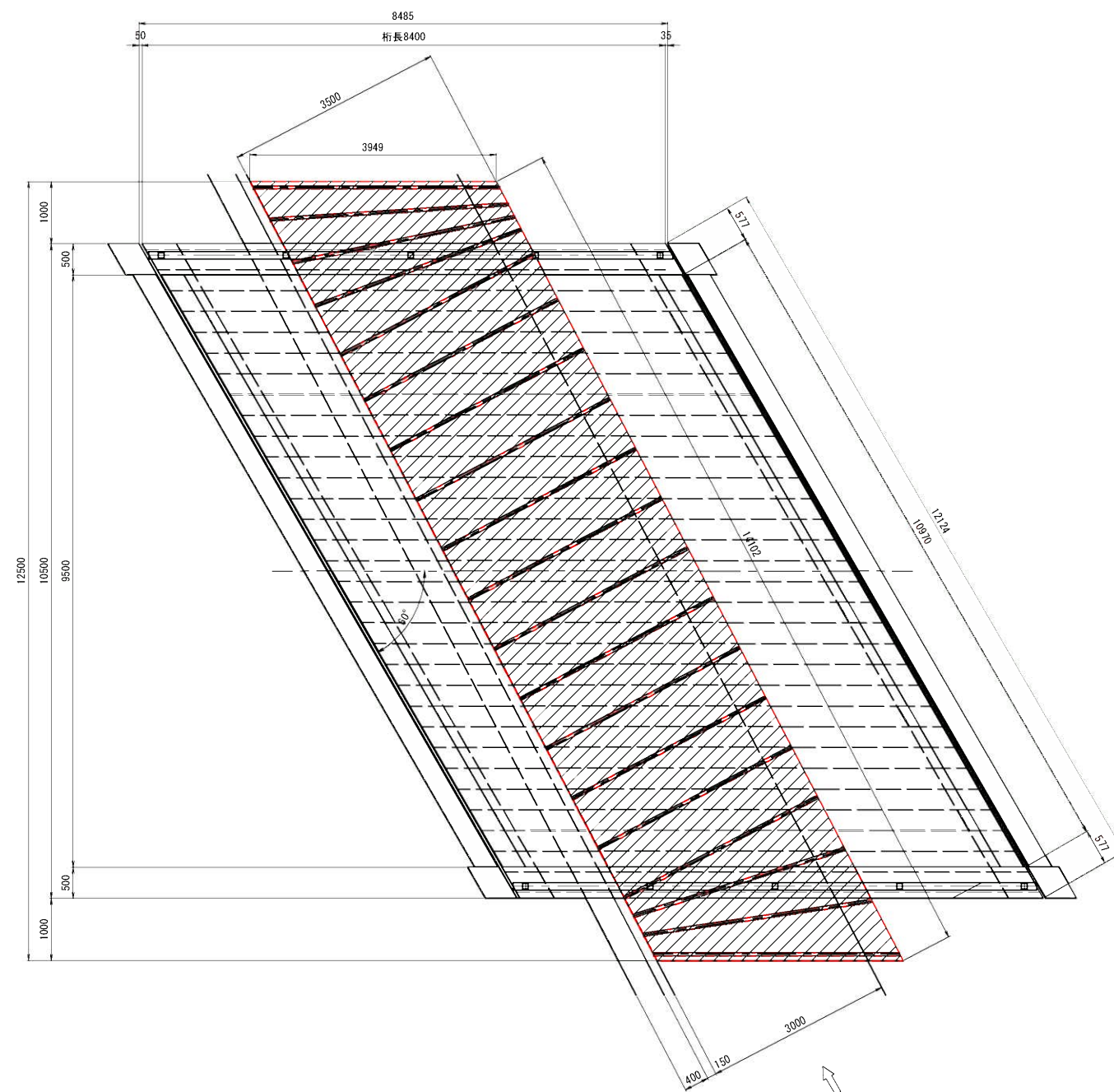
名無し橋425 足場工図

$$S = 1/50$$

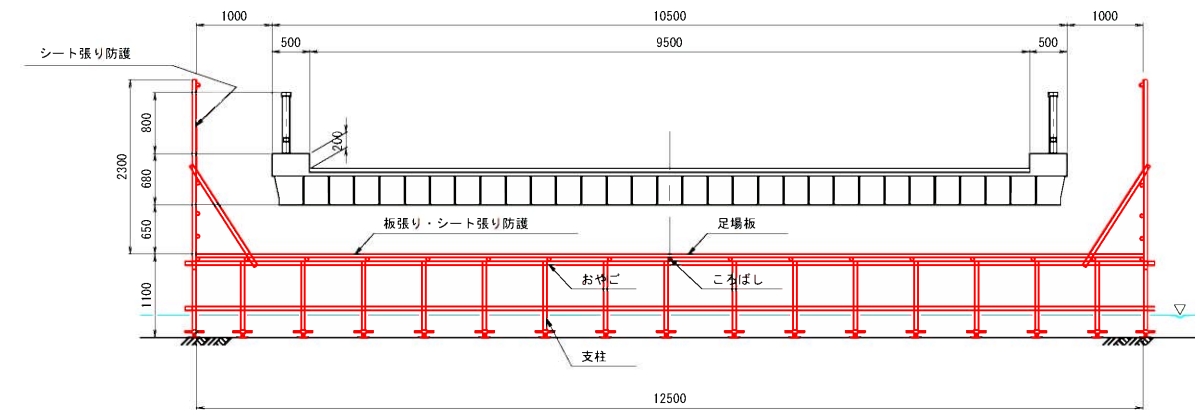
側面図



平面図



断面図



注記)

1. 施工に先立ち現場調査を行い精査を行うこと。

令和 7 年度 第 号	
下新川郡 入善町 浦山新 地内	
新屋横断線(名無し橋425)橋梁補修工事	
名無し橋425 足場工固	業 种
縮 尺 1/50	第 号
令和 年 月 日 製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	